



400年前、倉敷周辺は海でした。

江戸時代、幕府の直轄地「天領」となり、白壁のまちが誕生。

明治時代には、西欧の技術を取り入れた繊維産業が開花しました。

先人たちのバトンを繋ぎ、時代と共に発展を遂げてきた“倉敷”は、

今や世界中の人々を魅了する中核市になっています。

時代は、令和。

これからの倉敷を もっと“ええところ”に

私たちと、未来をつくる仲間になりませんか。

に  
ま  
ま  
ま